PREMIUM
ALPINE
PERFORMANCE

MANUAL

08 20

PIEPS iPROBE BT

日本語

1. はじめに 3

1.1 マーキングについて 4
1.2 責任 4
1.3 保証条件 5
1.4 製造者住所およびサポート 5
1.5 使用用途 5
1.6 対象者および事前知識 5
1.7 重要事項 6
1.8 技術仕様 6

2. 安全 6

2.1 安全に関する指示で使用される信号語 6
2.2 一般的な安全規則および義務 7
2.3 残存リスク |警告 7

3. パッケージ 8

4. 一般的説明 8

4.1 構造 8
4.2 スイッチオン｜セルフチェック 9
4.2.1 セルフチェック 9
4.3 操作中の機能 10
4.3.1 Check A：捜索モード｜近接インジケータ |検知インジケータ 10
4.3.2 Check B：送信機の無効化 – スリープモード 11
4.4 スイッチオフと適切な折り畳み 12
4.5 緊急事態の場合 13
4.5.1 ピンポイント捜索 14
4.5.2 精密捜索とピンポイント捜索の組み合わせ 14

5. PIEPS APP でのデバイス管理 15

6. トラブルシューティング、メンテナンス、保管、廃棄 16

6.1 トラブルシューティング 16
6.2 バッテリー交換 16
6.3 クリーニング 17
6.4 保管 17
6.5 処分 17

7. 適合性 17

1. はじめに

PIEPS iPROBE BT をお買い上げいただきありがとうございます！

PIEPS 機器を PIEPS APP（iOS、Android）か my.pieps.com で登録して以下を手に入れましょう。

- 製品に関する重要なお知らせ
- ソフトアップデートに関する重要なお知らせ

次の機能を備えた PIEPS iPROBE BT は、ピンポイント捜索と複数の埋没者シナリオで不慣れな初心者や熟練したプロの救助者を最大限サポートします。また、仲間を救助したり組織的な救助活動を行う貴重な時間を節約できます。

- 光学的、音響的検知インジケータ
- PIEPS SAFETY MARKER (with PIEPS 100cm and 40cm marker)
- Auto-Switch ON/OFF
- BluetoothおよびPIEPS APPによるワイヤレス機器管理
- iPROBE Support搭載PIEPSビーコンの自動sleep-modeによる複数の埋没者サポート
- ｃｍ単位のスケール
- 簡単かつ迅速に取り付け可能なプローブ
- 素早く拡張できるSpeed-Cone System
- プローブを確実にロックするクイッククロージングラッチ
- 伸縮性バックルクロージャー
- ソフトウェアアップデート

PIEPS iPROBE BT は、安全と高い操作性において最新の技術を使用した製品です。しかし、PIEPS iPROBE BT を不適切また不正確な方法で使用した場合には、リスクが生じる可能性があります。本操作マニュアルでは、潜在的危険については***章 Error! Reference source not found.***で、安全に関する注意については全体を通して説明します。
本操作マニュアルは、PIEPS iPROBE BT の安全な使用を意図して作成されています。本書の安全に関する指示を常に順守してください。PIEPS iPROBE BT を使用する前に、本操作マニュアルをよく読み、 理解してください。

Pieps GmbH は、本操作マニュアルに記載されている技術的または印刷上の誤りについて責任を負いません。また、本操作マニュアルの提供、実行または使用によって直接的または間接的に生じた損害についても責任を負いません。

Copyright © Pieps GmbH, 08/2020
本マニュアルの原本の翻訳は、著作権により保護されています。すべての権利、特に複製、配布、翻訳の権利は留保されています。本書のいかなる部分も、Pieps GmbH の書面による同意なしに、いかなる形式（写真複写、マイクロフィルムまたは他の方法)の電子システムを使用して、複製、保存、処理、複写、配布することはできません。違反した場合、刑事罰が科される場合があります。

1.1 マーキングについて

PIEPS iPROBE BT または/およびパッケージには、適用法令に基づいて以下のマーキングが付されている場合があります：

CE	CE 適合マーク： 以下の基準を満たしていることを示します：EMV 2014/30/EU、RED 2014/53/EU、RoHS 2011/65/EU。
	ゴミ箱シンボル： 電気および電子機器の廃棄物は、分別されていない一般廃棄物とは別に処理するよう、ユーザーを促すものです。
FCC ID	FCC ID: FCC 規則第 15 部に準拠していることを示します。
IC ID	IC ID: カナダ産業省のライセンス免除 RSS 標準の準拠を示します。
	Bluetooth®ロゴ：Bluetooth®の文字マークおよびロゴは、Bluetooth SIG,Inc.が所有する登録商標であり、Pieps GmbH がこれらのマークを使用する場合は、ライセンスに基づき使用していることを示します。その他の商標および商号は、各所有者の商標または登録商標です。
SN	12 桁のシリアル番号: 機器の識別番号であり、機器の登録に使用されます。
	リサイクルシンボル。
AAA +	バッテリーシンボル： バッテリーのタイプおよび正しい取付位置を示します。
	指示ピクトグラム：説明書と警告を確認するようユーザーに指示します。
PIEPS	PIEPS のブランド名。
	PIEPS のロゴ。
iPROBE BT	技術/システム名
iPROBE BT 260	モデル名の例

1.2 責任

本書に記載されている内容は、製品の機能を保証するものではありません。
以下による損害について、当社は責任を負いません：

- **不適切な使用、**
- **操作マニュアルに従わないこと、**
- **PIEPS iPROBE BTの無断改造、**
- **PIEPS iPROBE BTに関する不適切な作業、**
- **PIEPS iPROBE BTが摩耗および破損しているにも関わらず使用を継続すること、**
- **無断で、または不適切な方法による修理を行うこと、**
- **緊急に生じた外部的影響、または不可抗力。**

注記 *製造者によって明示的に承認を受けることなく変更や改造を加えた場合、当該機器を使用することができなくなります。*

1.3 保証条件

製造者は、購入日から 2 年間、PIEPS iPROBE BT の製造に起因する、または他の重大な欠陥について保証します。バッテリー、プローブバッグ、および不適切な使用や権限のない者の分解による損傷については保証しません。他の保証とそれによる損傷への責務は、明示的に除外されます。保証請求には、購入証明および欠陥を説明する文書を販売店にご提示ください。

1.4 製造者住所およびサポート

Pieps GmbH, Parkring 4, 8403 Lebring, Austria
技術的な問題については、以下のサポートまでお問い合わせください： support@pieps.com

1.5 使用用途

PIEPS iPROBE BT は、EN300718 規格に準拠するすべての送信ビーコン、および iPROBE Support 搭載ビーコンの自動 sleep-mode に対応する光学的、音響的検知インジケータを装備した電子雪崩プローブです。
PIEPS iPROBE BT は、実際に雪崩による埋没者をピンポイント捜索するためのものです。この本来の目的以外では使用しないでください。救急時の遭難者救助の定期的な訓練のように、雪崩防止の詳細な知識が不可欠です。以下の手順とヒントは、PIEPS iPROBE BT と合わせて使用する特別な場合にのみ関係します。緊急時の基本的な動作ースペシャリスト用出版物および雪崩コースの教材に説明されているーに必ず従ってください。下山するときは、PIEPS iPROBE BT を必ず折り畳みバックパック（緊急ポケットなど）にしっかりとしまってください。
PIEPS iPROBE BT は、多くの自動機能を持つ電子雪崩プローブです。そのため、本書を読み、理解した上でのみ PIEPS iPROBE BT を使用することができます。意図した通りに使用しなかった場合は、すべての責任および保証についての請求の一切が却下されます。PIEPS iPROBE BT は、本書に記載されている使用条件の下でのみ動作するものとします。

1.6 対象者および事前知識

安全なゲレンデから見通しのよい安全対策が施されていない地形（例： スキーツーリング、フリーライディング、山岳救助活動など)に挑戦する人は、雪崩時の緊急装備の一部として雪崩プローブを装備してください。

PIEPS iPROBE BT のユーザーは以下の条件を満たす必要があります：

- **本操作マニュアルを読み、理解していること。**
- **視覚障害のあるユーザーは、マルチカラーの光学表示（LEDランプ）、本装置のラベルや表示、およびマニュアルの説明を問題なく読むことができる必要があります。**
- **聴覚障害のあるユーザーが音響信号を聞くことができない場合、本操作マニュアルの指示に従ってディスプレイ表示を正しく解釈できる必要があります。**
- **定期的に訓練を実施することで、PIEPS iPROBE BTを安全かつ効率的に使用できるようになります。**

1.7 重要事項

PIEPS iPROBE BT は、現在の技術水準また健康・安全規格に適合しています。ただし、不正確な操作または間違った使用により、以下のものに危険をもたらす可能性があります：

- ユーザー、または第三者の生命および健康、
- PIEPS iPROBE BT およびユーザーの所有物、
- PIEPS iPROBE BT の効率的な使用。

1.8 技術仕様

名称	PIEPS iPROBE BT 220 |260 |300
送信周波数	457 kHz
Bluetooth 送信周波数	2.402 - 2.480 GHz
Bluetooth 送信電力	0 dBm
プローブの全長	220 cm |260 cm |300 cm
プローブパックの長さ	47,6 cm
重量 (バッテリー含む)	380 g |420 g |460 g
電源	1x アルカリ AA、LR6、1.5V
バッテリー寿命	100 時間
温度範囲	-20℃～+45℃（-4℉～+113℉）
接近範囲	2 m
ターゲット範囲	約 0～50 cm
プロービングの長さ (機械的)	220 cm |260 cm |300 cm
プロービングの長さ (機械的+電子的)	270 cm |310 cm |350 cm

2. 安全

本操作マニュアルは、適用可能な EU 規制に従って作成され、安全に関する指示について説明しています。各自には、安全に関する指示を順守する個人的な責任があります。本章には、安全に関するすべての情報が記載されています。
ご不明な点や理解が困難な点がある場合は、サポートチームにお問い合わせください。

2.1 安全に関する指示で使用される信号語

⚠ 危険 ***個人の生命に差し迫った脅威***
安全に関する指示に「危険」という信号語が含まれる場合、個人の生命や健康に差し迫った危険があることを意味します！

⚠ 警告 ***怪我（重傷）および物的損害の危険性***
安全に関する指示に「警告」という信号語が含まれる場合、個人の健康に影響を及ぼす可能性がある危険な状況であることを意味します。

⚠ 注意 ***重大な物的損害および軽傷の危険性***
安全に関する指示に「注意」という信号語が含まれる場合、主に物的損害を引き起こす可能性がある危険な状態を意味します。

注記 *注記という表記とともにこのシンボルがある場合、補足的情報があることを意味します。*

2.2 一般的な安全規則および義務

PIEPS iPROBE BT の使用にあたり、通常、以下の安全規則および義務が適用されます：

- PIEPS iPROBE BT を使用するには、完璧な状態でなければなりません。
- Pieps GmbH の書面による許可なしに PIEPS iPROBE BT を改造することは禁じられています。
- 許可なく損傷個所や不具合を修理しないでください。当社のサポートにお問い合わせいただき、対処方法をお尋ねください。損傷または不具合が修正されるまで、PIEPS iPROBE BT を使用することはできません。
- いかなる場合でも本書にある安全および操作に関する指示に従ってください。

2.3 残存リスク |警告

PIEPS iPROBE BT は最大限の注意を払って設計され、すべての安全関連の事実が考慮されていますが、残存リスクが存在する可能性があるため、リスクアセスメントによる評価が必要になります。すべての残存リスクおよびリスクアセスメントによって生じた警告は本章に記載されています。

⚠ 危険　***ユニットの導体に触れることによる感電の恐れ***

通電している導体に触れないように、ユニットと安全な距離を保ってください。

⚠ 警告　***金属製のプローブ先端によるケガのリスク***

先端部分でケガをしないように注意してください。埋没者を除き、先端を人に向けないでください。

⚠ 警告　***高いノイズにより聴覚障害の恐れ***

耳のそばに直接近づけて持たないでください！最小距離 50 cm を推奨します。

⚠ 注意　***プローブを誤って折りたたむ恐れ***

ユニットを運搬する場合は、必ず折りたたみ、固定してください（バックルクロージャーで固定、またはバックパックの緊急ポケットを収納）。ユニットを紛失しないように、バックパックに適切に収納し、固定してください。

⚠ 注意　***プローブチューブの取り付けとロックによる破損の恐れ。***

プローブチューブが張っている状態でロックした場合、チューブが破損する可能性があります。必ずプローブのハンドルを持って、柔らかい地面（雪）に押し込むようにしてください。クイッククロージングラッチでプローブをロックしてください。

⚠ 注意　***クイッククロージングシステムの固定による破損の恐れ***

クイッククロージングシステムを固定する場合、破損の恐れがあることに注意してください。

⚠ 警告　***スノーグラブでの操作中の転倒およびスリップの恐れ***

スノーグラブを着用した状態でプローブを使用すると、プローブチューブでスリップしてバランスを失う恐れがあります。プローブチューブを歩行補助具として使用しないでください。

⚠ 危険　***不適切なバッテリータイプまたは損傷したバッテリーによりバッテリー爆発の恐れ。***

不適切なバッテリータイプにより不正確なバッテリー容量メモリ表示の恐れ

「アルカリ AA、LR6、1.5V」のバッテリー以外は使用しないでください！

⚠ 注意　***極端な温度により機器誤動作または損傷の恐れ***

操作限界を超えて外界の極端な温度に機器をさらさないでください！直射日光を避けて保管してください！極端な温度は、誤動作や損傷につながります。

注記　*PIEPS iPROBE BT に欠陥がある場合（セルフテストのシステムエラー）、電子機能は使用できず、電子サポートはすべて無効になります。この場合、従来の雪崩プローブのように PIEPS iPROBE BT を使用してください。*

注記　*操作マニュアルを必ずお読みください！*

3. パッケージ

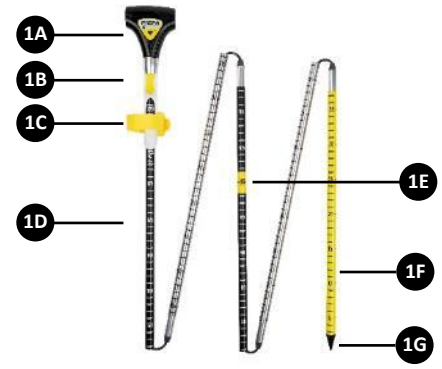
1x PIEPS iPROBE BT
1x バッテリー（バッテリー収納部）
1x 保管バッグ
1x クイックスタートガイド

開梱後に内容がすべてそろっていて損傷がないことをチェックしてください。必要な場合は、販売店または当社サポートチームにご連絡ください。パッケージは環境に配慮した方法で適切に廃棄してください（紙、プラスチック類の分別等）。

⚠ 注意　***運搬時の不十分な梱包による損傷の恐れ。***
保証問題が発生した場合に使用するため、開封後のパッケージの保管を推奨します。

4. 一般的説明

4.1 構造

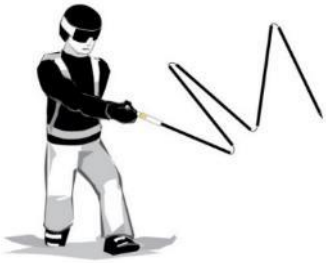


（1A）　システムの状態を光学的および音響的に表示する LED ディスプレイとスピーカーを備えたプローブハンドル
（1B）　プローブを確実にロックするクイッククロージングラッチ
（1C）　確実に固定する伸縮性バックルクロージャー
（1D）　埋没深度の読み取り、および雪プロファイル測定用の cm 単位スケール搭載プローブチューブ
（1E）　PIEPS Safety Marker: 100 cm のマーキング
（1F）　PIEPS Safety Marker: 連続 40 cm のマーキング
（1G）　標準的な雪崩ビーコンを特定する受信機内蔵のプローブ先端
(1H)　システムの状態を音響的に表示するスピーカー
（1J）　システムの状態を光学的に表示する緑色、赤色、青色の LED ライト
（1K）　極性を示すバッテリー記号
（1L）　バッテリー収納部へのアクセス

4.2 スイッチオン｜セルフチェック

次の手順に従って、PIEPS iPROBE BT のスイッチを入れます。

- 伸縮性バックルクロージャー (1C) を開きます。
- PIEPS iPROBE BT を柔らかい地面（雪）に押し込み、プローブを張った状態にします。そのためには、クイッククロージングラッチ（1B）が所定の位置に収まり、カチッと音がして、PIEPS iPROBE BT のオン状態を示すスピーカー（1H）のビープ音が鳴るまで、片手でプローブチューブの上部を持ち、別の手でプローブハンドル (1A) を引きます。



注記 *機器のスイッチが入ると、音響信号（ピー音）が鳴ります。*
1 秒間の連続信号 (ピーーー)

4.2.1 セルフチェック

PIEPS iPROBE BT のスイッチをオンにすると、広範囲に及ぶセルフチェックが実行され、すべての関連するシステムコンポーネントがテストされます。

PIEPS iPROBE BT の状態		光学信号表示（LED）	音響信号による通知
スイッチオン			1 秒間の連続音 (ピーーー)
セルフチェック	セルフチェック「OK」	両方の LED が 1 秒間緑色に点灯	音響信号なし
	セルフチェック「バッテリー残量低下」	両方の LED が 3 秒間赤色に点滅	3 秒間の警告音 (ピー5 回) バッテリーの交換を参照
	セルフチェック「システムエラー」	PIEPS iPROBE BT がオンの間、両方の LED が赤色に点灯	3 秒間の警告音 (ピー5 回) トラブルシューティング参照

- PIEPS iPROBE BT が OK（セルフチェック「OK」）の場合、緑色の LED ランプが 1 秒間点灯します。その後 Check A1 の LED ランプが点滅を開始すると、PIEPS iPROBE BT を使用することができます。
- バッテリーの交換が必要な場合（セルフチェックのバッテリー残量低下）、赤色の LED ランプが点滅し、音響警告信号が 3 秒間鳴ります。その後 Check A1 の LED ランプが点滅を開始すると、PIEPS iPROBE BT を使用することができます。この場合、バッテリーを交換してください。
- PIEPS iPROBE BT がエラーを表示する場合（セルフテストのシステムエラー）、赤色の LED ランプが点灯し、音響警告信号が 3 秒間鳴ります。光学警告信号は、PIEPS iPROBE BT が有効な間継続します。電子機能は使用できません。この場合、トラブルシューティングを実行してください。

注記 *PIEPS iPROBE BT に欠陥がある場合（セルフチェックのシステムエラー）、電子機能は使用できず、電子サポートはすべて無効になります。この場合、従来の雪崩プローブなどの PIEPS iPROBE BT を使用してください。*

4.3 操作中の機能

CHECK A	**Check A1** 捜索モード	**Check A2** 近接インジケータ	**Check A3** 検知インジケータ
CHECK B	**Check B** 送信機の無効化（スリープモード）		

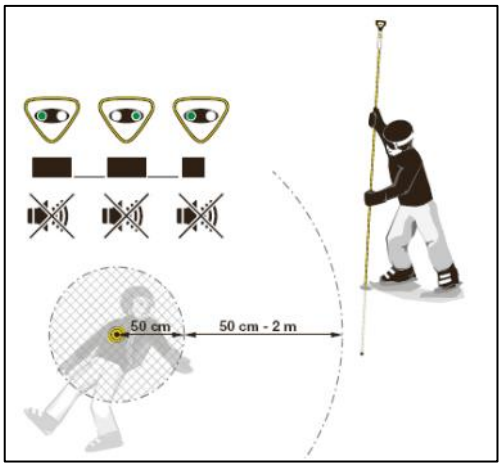
4.3.1 Check A：捜索モード｜近接インジケータ |検知インジケータ

最大限のサポートを提供する光学的、音響的検知インジケータを活用することで、ピンポイント捜索の貴重な時間を節約できます。

捜索モード（Check A1）では、PIEPS iPROBE BT は送信ビーコンを探します。プローブ先端と送信ビーコンとの距離が約 0.5～2m の範囲で、近接インジケータ（Check A2）が表示されます。PIEPS iPROBE BT は、約 0～0.5m の距離で検知信号（Check A3）を示します。

注記 *近接インジケータと検知インジケータは、EN300718 規格に準拠する送信ビーコンに対して動作します。*

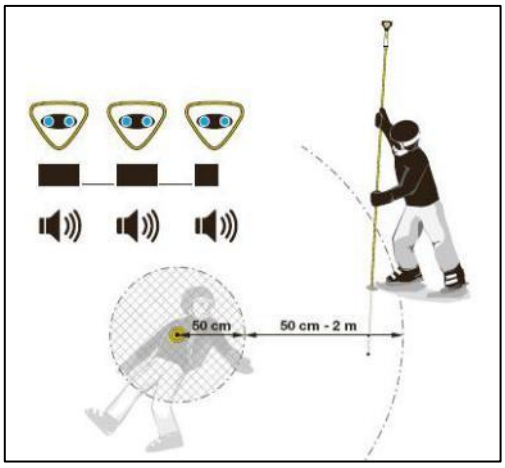
Check A1: 捜索モード、2m 以内にアクティブな送信ビーコンなし



LED が緑色に点滅

音響信号の出力なし

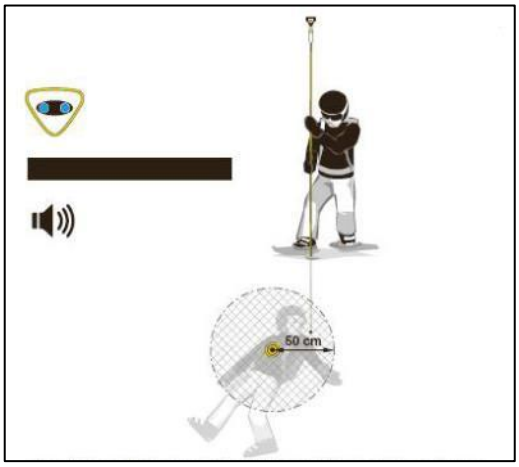
Check A2: 近接インジケータ、約 0.5～2m 以内に送信ビーコンあり



送信ビーコンの間隔で両方の LED が青色に点滅

送信ビーコンの間隔での音響信号 (ピーピーピーなど)

チェック A3: 検知インジケータ、0.5 m 以内にアクティブな送信ビーコンあり



両方の LED が青に点灯

連続音 (ピーーー)

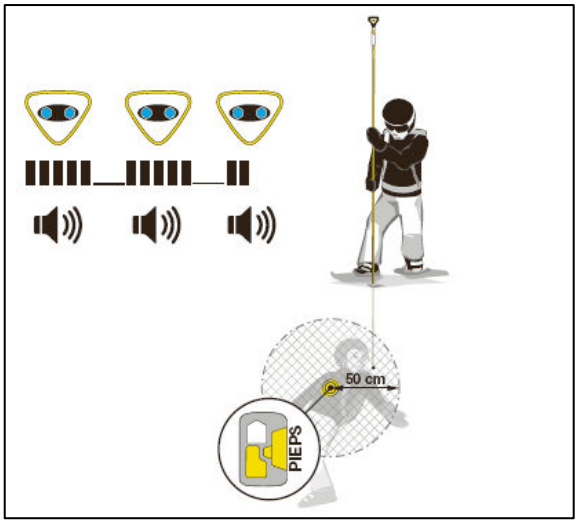
4.3.2 Check B：送信機の無効化 - スリープモード

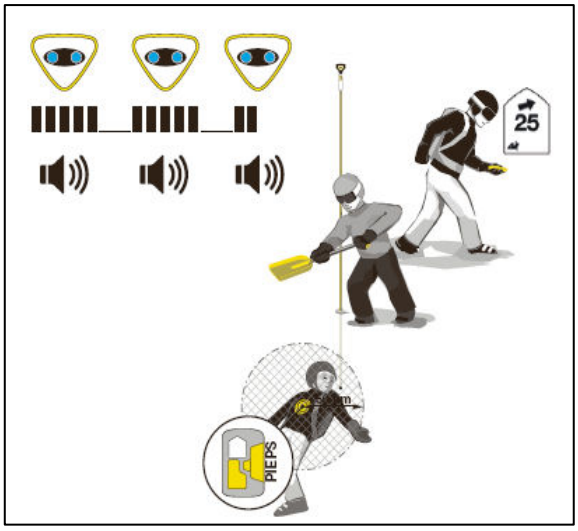
iPROBE サポート付きビーコンの自動 sleep-mode は、複数の埋没者シナリオで時間を節約します。MARK ボタンを押さなくても、受信ビーコンのディスプレイに 2 番目に強い信号が表示されます。救助者はすぐに捜索を開始できます。

送信ビーコンに iPROBE-Support*が搭載され、iPROBE が雪に垂直に立てられている場合、検知インジケータ（Check A3）の表示後、送信ビーコンは自動的に無効になります。無効化（sleep-mode）は数秒以内に実行されます。

** PIEPS iPROBE-Support 付き雪崩ビーコン：PIEPS PRO BT、PIEPS POWDER BT、PIEPS MICRO BT sensor/button/RACE、PIEPS DSP SPORT、PIEPS DSP PRO/PRO ICE、PIEPS DSP STANDARD/TOUR ≥v5.0、PIEPS FREERIDE、BLACK DIAMOND GUIDE/RECON.*

Check B：送信機の無効化、送信ビーコンの一時的無効化（sleep-mode） 0.5m 以内





両方の LED が青色で 5 回点滅

5 回のビープ音の繰り返し
（チチチチチ、チチチチチなど）

送信ビーコンが無効化されると、受信ビーコンのディスプレイに 2 番目に強い信号が表示されます。他の救助者が掘り起こし始める間、救助者はすぐに新しい信号を追うことができます。

PIEPS iPROBE BT が送信ビーコンから近い範囲（約 0～0.5m）にある限り、ビーコンは無効（sleep-mode）の状態を保ちます。PIEPS iPROBE BT を取り外す、または横向きにした場合、送信ビーコンは 5 秒後に再度送信を開始します。

送信ビーコンから離れ、次の状態になるまで PIEPS iPROBE BT は Check B もの状態を保ちます。

- PIEPS iPROBE BTが縦位置から20°以内の横位置（携帯位置）に変更された場合。この場合、PIEPS iPROBE BTは自動的に捜索モード（Check A1）に切り替わります。
- あるいは新しい送信信号を受信した場合。この場合、PIEPS iPROBE BTは近接インジケータ（Check A2）または検知インジケータ（Check A3）に自動的に切り替わります。

注記 *送信ビーコンに iPROBE-Support がない場合、送信ビーコンは無効にならず、PIEPS iPROBE BT は Check A3 mode（検知インジケータ）の状態を保ちます。*

注記 *PIEPS APP ではオプションで「Sleep-mode」機能を無効にすることができます。*

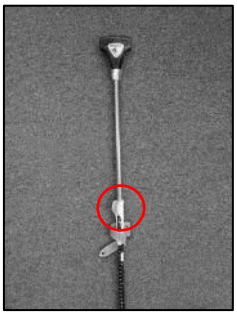
4.4 スイッチオフと適切な折り畳み

張りが緩み、プローブが折り畳まれると、PIEPS iPROBE BT は自動的にオフになります。

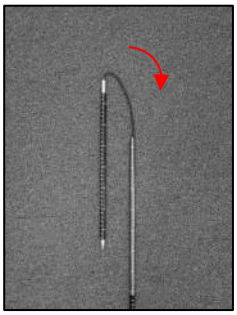
次の手順に従って、スイッチオフと折り畳みを行ってください。

- クイッククロージングラッチを押してロック解除し、プローブハンドルをゆっくりと引っ張ります（2A）。
- 一番下のプローブチューブから折り畳みます。次に、最初のプローブチューブと平行になるように次のプローブチューブを折り畳みます（2B）。止まるまでチューブを押します（2C）。
- PIEPS iPROBE BTが完全に折り畳むまで（2D-2H）、この手順に従って残りのプローブチューブを折り畳みます。
- 折り畳んだプローブを伸縮性バックルクロージャーで固定します（2J）。

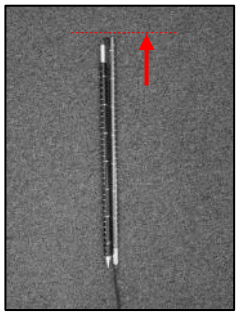
2A



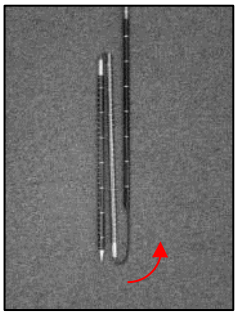
2B



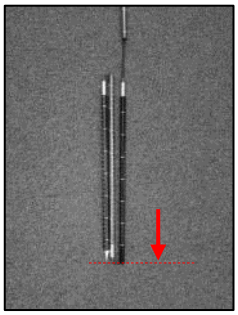
2C



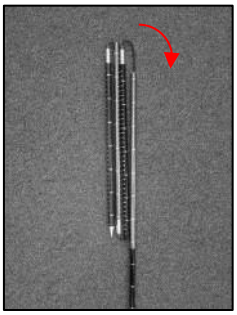
2D



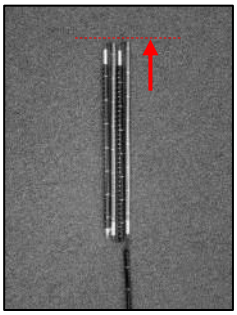
2E



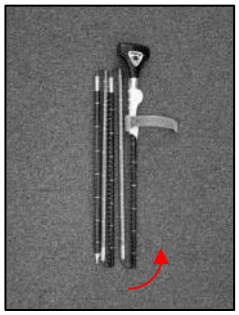
2F



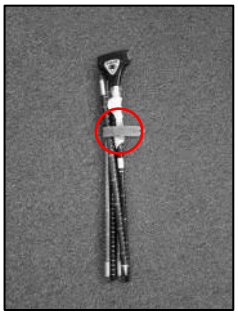
2G



2H



2J



注記 *必ず一番下のプローブチューブから折り畳み、次の折り畳み手順を開始する前に止まるまでプローブチューブを押します。このように折り畳むことで、プローブケーブルの寿命を長持ちさせることができます。*

4.5 緊急事態の場合

効果的な手段を持つ者が救助活動をすれば、埋没者を救出できる可能性が高まります。事故発生時には、以下の手順に従ってください：落ち着いて状況をよく観察し、注意深く、協調性をもって行動してください！

(1) 冷静さを保ち、全体の把握に努めます

- 他にどんなリスクがありますか？
- 遭難者は何人いますか？
- 主要捜索範囲を判断してください！

(2) 救助要請の電話をかけます

- EU：112、オーストリア：140、スイス：1414、イタリア：118、フランス：15、北米：911

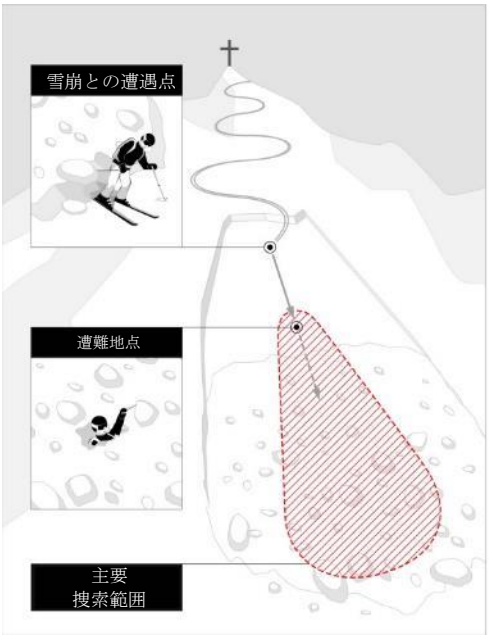
(3) 埋没者を捜索します

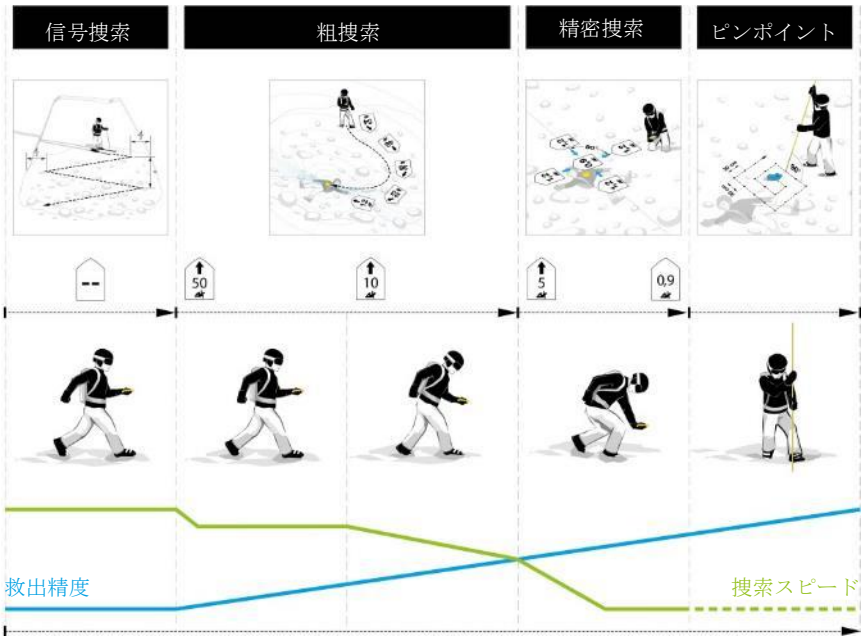
- 信号捜索（視覚+聴覚、ビーコン）
- 粗捜索（最初の信号で捜索を開始する)
- 精密捜索（5 m以内から雪面近くで実施）
- ピンポイント捜索（組織的なプロービングを実施）

(4) 系統的に掘り起こします

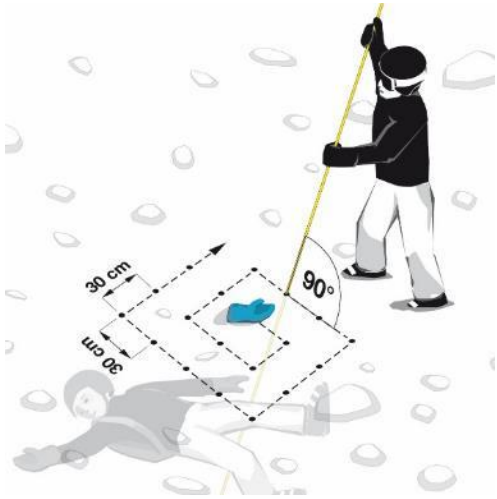
(5) 応急処置を施します

(6) 救助します





4.5.1 ピンポイント捜索



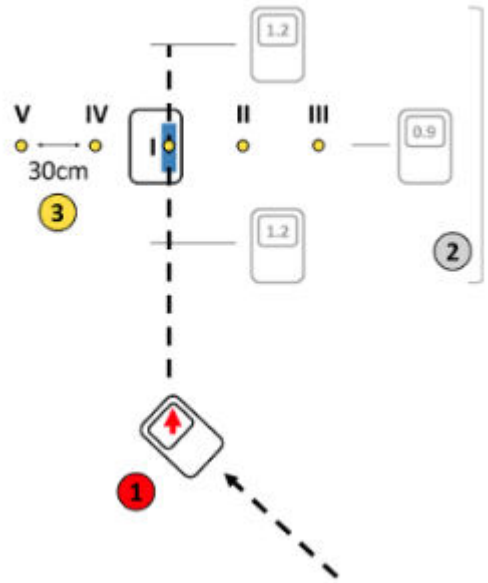
雪面に対して常に垂直に調べます。「プローブガイド」となるように手を下げて、プローブが安定した経路をたどるようにします。実証済みのシステムに従って、信号を検知するまで調べます。信号を検知したら、他の捜索者に明確に伝えます。掘り起こす位置の目印として、プローブを雪面に突き刺します。

PIEPS iPROBE BT は、光学的、音響的検知表示て埋没者の 50 ㎝以内までの範囲を十分にサポートします。

重要 *掘り起こし作業中はプローブを定位置に置いておいてください。 プローブは方位を示す重要な役割を果たします。*

4.5.2 精密捜索とピンポイント捜索の組み合わせ

これは PIEPS iPROBE BT 用の特別なプロービングシステムです。



最後の方向修正：方向表示の矢印が消える前に、正確な方向調整を行ってください（1）。

精密捜索：前方に最初に動き出す時に、必ず最低の距離目盛の位置をマークします。

連続信号（中央（I）、右（II、III）2 回、左（IV、V）2 回）が聞こえるまで、30 cm の距離で PIEPS iPROBE BT でプロービングを開始します。

5. PIEPS APP でのデバイス管理

Bluetooth と PIEPS APP は、直観的なデバイス管理（例えば、ソフトウエアアップデートやデバイス構成）を可能にし、ハンディなトレーニングモードを提供します。
PIEPS APP（Android Play Store、 iOS App Store）を入手して、PIEPS ビーコンを接続し、すべての機能の利点を得てください！

注記 *PIEPS APPがすでにインストールされている場合、最新のバージョンを使用してください*

PIEPS iPROBE BT を Bluetooth デバイスと接続するには、次の手順に従ってください。

1. PIEPS iPROBE BTを起動して、60秒以内にプローブ先端を上に向けて壁に立てかけます。
2. PIEPS iPROBE BTの接続準備は、（約10秒後に）音響信号（ピー2回）と光信号（緑色と青色のLEDライトの同時点滅）で確認できます。
3. PIEPS Appのデバイスマネージャーの指示に従い、接続を確立します（注記：5秒以内に接続が確立されない場合は、PIEPS iPROBE BTを無効にしてから再度有効にします。）
4. 接続に成功すると、青色のLEDランプが点灯し、緑色のLEDが点滅します。
5. 接続に成功すると、システムチェックとアップデートが可能になります。そのため、PIEPS APPの指示に従ってください。
6. Bluetoothモードを終了するには、PIEPS APPでPIEPS iPROBE BTのリンクを解除するか、プローブの向きを変えて、再度プローブ先端を地面に付けます。
7. Bluetoothエラー：Bluetoothエラーがある場合、赤色のLEDランプが点灯し、緑色のLEDが点滅します。

注記 *5分間使用していない場合、Bluetooth接続は自動的に中断されます。*

⚠ **危険** ***有効化されたBluetooth により機器の送信ができない恐れ***
Bluetooth モードは、機器管理とトレーニングモードでのみ使用してください。雪崩地形ではBluetooth モードを使用しないでください！

PIEPS APP では、以下の設定が可能です：

機能	***可能な設定***
管理者ロック	On/Off
送信機の無効化	On/Off
ボリューム	低/中/高
機器のチェック	✓
バッテリー容量	%表示
工場出荷時状態にリセット	✓

その他の PIEPS APP の便利な機能:

- ソフトウェアアップデート
- トレーニングモード
- 実用シナリオ
- フリート管理

6. トラブルシューティング、メンテナンス、保管、廃棄

6.1 トラブルシューティング

スイッチをオンにした時に PIEPS iPROBE BT が何も示さない場合、またはセルフチェック後にシステムエラーを示す場合は、次の手順に従ってください。

1) PIEPS iPROBE BTを無効にします（張りを緩め、プローブを折り畳む）。
2) PIEPS iPROBE BTに物理的破損がないか確認します。
3) バッテリー容量、タイプおよび極性（+、-）を確認します。バッテリーを交換します。
4) PIEPS iPROBE BTを再度起動します。
5) PIEPS APPで機器のチェックを実行します。

上記の手順を実行しても PIEPS iPROBE BT が何も示さない、またはシステムエラーを示す場合は、販売店まで機器をお持ちいただくか、当社サポート（support@pieps.com）までご連絡ください。

6.2 バッテリー交換

PIEPS iPROBE BT は、プローブのスイッチがオンになるたびにバッテリーの残量を解析します。 充電量が最低レベルに達すると、セルフテスト後に警告が 3 秒間表示されます。
PIEPS では、さらに 1～3 人の救助が可能な残量がある場合でも、すぐにバッテリーを交換することを推奨しています。

次の手順に従ってバッテリーを交換してください。

- バッテリー収納部のカバーのねじを反時計回りに回して外します（3A）。
- アルカリ AA、LR6、1.5V の電池 1 本と交換します。新しいバッテリーを取り付ける時は、電池の極性を確認します（3B）。
- お住まいの国の法令に従ってバッテリーを廃棄してください。

⚠ 危険　　*バッテリーの不正な使用による爆発の恐れ。*
不正なバッテリー容量指示の恐れ
「アルカリ AA、LR6、1.5V」のバッテリー以外は使用しないでください！

6.3 クリーニング

洗剤などを使用せずに湿らせた布で、機器をクリーニングしてください。

注記 *機器のクリーニングには、決して水、スチーム、洗剤を使用しないでください。機器が正常に動作しなくなる可能性があります。*

6.4 保管

乾燥した空間で室温にて保管してください。

注記 *長期間（夏季の数ヶ月）使用しない場合、バッテリーを取り外しておくことを推奨します。バッテリーの液漏れによる機器の破損は補償対象外です。*

⚠ **注意** ***極端な温度により機器誤動作または損傷の恐れ***

操作限界を超えて外界の極端な温度に機器をさらさないでください！直射日光を避けて保管してください！極端な温度は、誤動作や損傷につながります。

6.5 処分

注記 *本製品は電子機器です。公共のゴミ収集業者では、廃棄を受け付けない可能性があります。お住まいの国の法令に従って廃棄してください。*

7. 適合性

ヨーロッパ

ここに、Pieps GmbH は、ラジオ機器タイプ PIEPS iPROBE BT は、2014/53/EU 指令に適合することを宣言します。EU 適合宣言書の全文は、次のインターネットアドレスから入手可能です：
www.pieps.com/conformity